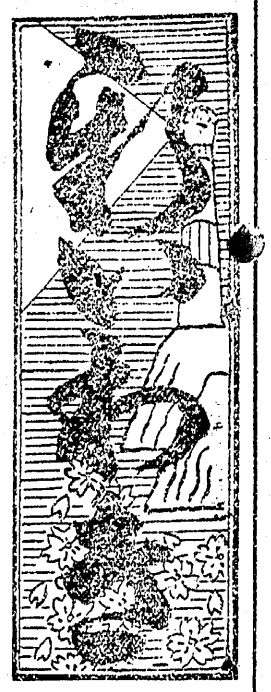
（第三種郵便物認可　昭和八年三月一日印刷納本）
【日刊】昭和八年三月三日　新いわき　【金曜日】　第八百廿七號　（一）
三月二日　夕刊

平町の新豫算町會
今日本會議で可決
原案より一千三百十圓を增加
總額卅二萬三千三百圓餘

平町の豫算町會は委員會の審議が昨一日夜に及び完了、今二日午後一時から本會議を開會した新豫算は理事者の提案額三十二萬三千三百三十七圓より千三百十圓を增加する三十二萬四千六百四十七圓で修正には大なる殊えつと見るものなく教育費及び役場費に於て精勤費揚の意味から賞與金を增額せるもの其他總常部にありて幼學兒童の爲めに置くストーブ購入の備品費に四百五十圓その他圖らずも經常部と同額の六百五十圓を增せる結果によるもので惣めなものは佛教慈善會の補助五十圓の全額削除であつたが委員長野崎滿藏氏の說明に殆んど異論の主張なく傍聽席から若干の熱戰を豫想された例の第三小學校增築に對する第四校新築の確執を增築派から慫慂された樣な一萬五千坪の新築敷地購入案の如き町財政難を訴ふるが爲めの增築であるものとする根本義に照らして見るものゝ目によつては甚だ賢策に非ずと唱へられるものにも異議を云ふものなく水道料率改正案並に消防組が更に一台の自動車ポンプを購入せんとする六千圓（八九兩年度二千五百圓づゝ十年度一千圓）等右修正案の通り万場一致で可決した次に六年度決算は花澤兎五六氏委員長で廿二万六千二百三十五圓九十錢（五百四十九圓十五錢次年度繰越）に對する詳細なる說明あり之れまた滿場異議なく承認午後四時閉會した

常識講座

六氣筒と云ふのは自動車エンジンのガソリンの燥發する氣筒の事で其の數の多い程車體の動搖が少なく牽引力も强い普通四、六、八、十二の筒で構成され六氣は中、以上は高級車



休日　日曜祭日
郵稅十ヶ月一部二錢
廣告料　一行四〇錢
場所指定　廿錢增
發行兼編輯印刷人　牛谷政吉
發行所　福島縣平町大字五丁目　新いわき新聞社

酒類の需要が多くなり隨つて
酒造家も資掛代金の回收が比較的圓滑になつたゝめで、唯野署長もこれで不眠不休の甲斐があつたとばかり睡眠不足の眼をしよぼつかせ乍らひどく大滿悅の態である
濱通りの奏任待遇
名譽の三校長

在職の校長で成績優秀者に對する奏任對遇は今回縣下に於て七等六名八等十名を發表されたが內石城郡在職で二名双葉郡出身者から一名郡合濱通りで三名の名譽校長を上げた

勿來尋常高等小學校長
七等　折笠鬼子太郎

四倉尋常高等小學校長
八等　菊池　正一

伊達郡掛田小學校長
（双葉郡幾世橋村出身）
七等　安倍　義眞

所得稅、營業收益稅
申告を怠るな
平稅務署大童べで宣傳

第三種所得稅、個人營業收益稅、乙種資本利子稅の課稅標準申告は今月十五日までであるが平稅務署管內に於ては例年申告成績頗る惡く昨七年度の如き

第三種所得稅　調定人員一〇六一人に對し申告五〇一人（四割七分二厘）その內申告通り決定されたもの六二人（一割二分三厘）

個人營業收益　調定人員一〇八四人、申告三四〇人（三割一分三厘）決定一一五人（三割三分八厘）

資本利子　調定人員三二四人、申告一二人（六分七厘）決定一三人（五割九分）

といふ不成績で全体を通じて調定人員に對する申告の割合は三割四分、申告に對する決定率は二割二分に過ぎなかつた、これは納稅觀念の乏しいのが多くまた偶々あつてもでたらめな申告をなす者の多いことを物語るもので同署では今年は大いに馬力をかけて成績を引き上げるべく各町村にポスターを配布し納稅義務者には勸告書を出す一方唯野署長自ら左の日割で右に關する講演を行ふと

六日勿來、七日植田、八日小名濱、九日四倉、十日湯本、十一日平

第二期酒造稅完納
豫想外の好成績に
稅務署大よろこび

平稅務署では去月末が納期の第三期酒造稅十三万一千九百十四圓四十五錢（納付人員三十八人）については不況の折柄相當の滯納あるものと見込み過般來唯野署長始め間稅課員が總出で各町町に出張納付を督勵した結果、期日までに三十八軒が全部完納されたので當局も意外な感に打たれてゐる、これは最近のインフレ景氣で炭礦方面が頓に活況を呈して來たのと地方の匡救事業が活潑に行はれてゐる結果者が多くまた偶々あつてもで

濟酒品評會
石城酒造組合では十八日から三日間平稅務署樓上で第十四回利酒會を開催、二十日は褒賞授與式を擧行するが審査は仙台稅務監督局小池技師である

實行組合協議
上遠野實行組合では事業の改善を計るため現在三十組合あるのを全部解散して新たに二十六組合を再組織し擧來合理化、副業の奬勵に努めることゝなり三日午後一時から同村小學校に第一回協議會を開き事業計畫その他を打ち合せる

稅金滯納の抵當に
農馬の差押へ反對
縣稅務當局に向つて
郡產馬組合近く抗議

縣稅務平出張所では縣稅滯納の差押へ物件に每回農家から耕馬を差押へ目下執行中の公賣にも十二三頭近くの馬が使用を禁止されてゐるが元來耕馬は農具として農家の生活必需品に數へられ差押へ出來ぬことになつてゐるにも拘らず縣稅務當局の仕打は法規を無視する許りでなく農家の迷惑を顧みず非人情も甚しいといふので郡產馬組合では今後滯納處分に際しては耕馬は絕對差押へせぬやうとの嚴重抗議を發することとなつた

不況時代になんこと
吏員の月給二圓增額
うれしい小名濱町の話

小名濱町では八年度から役場吏員八名を一名增員して九名とし月俸一人當り平均四十六圓を四十八圓に增額したがこれは同町が築港工事の開始により事務繁忙となつたゝめ豫ねて增俸を叫ばれてゐたものであるが何にしてもこの下況時代に一人當り平均二圓の增俸とは有難いと小野町長吏員の間に頗る評判がいゝ

四倉豫算町會
總額八万三千圓

四倉町では一日午後一時から豫算町會を開いたが豫算總額は八萬三千三百七十二圓で七年度より二萬五千圓增額で之は漁港修築費の負擔金三万圓があるためである

農事共同作業
神谷產業青年團では三日午後一時から農試神谷分場で郡農會柴田技手指導により農事共同作業を行ふ

狩獵違反取締
平警察署では二月二十八日を以つて禁獵となつた山鳥、きじ、外數種の密獵及び無免許狩獵違反取締りのため二日午前六時から署員總出動で管內山林一帶に亘り巡視を行つた

水道料滯納者
共用栓に多い

平町では十日午前十時から七年度前後期水道料滯納差押へ物件の公賣を行ふが滯納の殆んど全部が共用栓使用者で中には二三年も滯納してゐる者もあり之が整理には每度の事ながら係員も全く手を燒てゐる

自動車隊宣傳
産業組合記念日

三月六日の產業組合記念日に四倉、大浦、草野、大野の四組合は合同して自動車宣傳隊を組織し各町村を巡回宣傳ビラ撒布、街頭講演等を行つて趣旨の宣傳に努める

見讀んだ事 (1)
大森勇

こゝ聽いた事
なはなひ競技
神谷補習學校主催の繩なひ競技會は一日午後一時から農試石城分場で開催したが參加者は同村青年團、小學校高等科男女生徒合せて百餘名、成績左の如くであつた

青年團ー最長二一米四〇　最短九米七〇　△男生徒最長一四米四〇、最短一米三三　△女生徒最長一六米六五、最短三米八〇

入學案內
△石城產科婦看護婦學校募集人員ー制限なし、修業年限ー一ケ年、入學資格ー高等小學卒業若しくは同等の學力を有し滿十六歲以上入學手續ー入學願書及履歷書に入學料弐圓を添へること、願書締切ー四月五日
（平町一丁目廿一）

料理屋を荒す
內郷村大字綴無職菊地壽一郎（三二）は一日午後三時頃同村大字宮の料理店を片つぱしから酒を强要し暴行を働いてゐる所を平署員に發見され檢束された

街の噂
事いささか蔕閨に屬するが二十七日夜八時頃平町二丁目谷口樓前の路上で四十歲前後のモルヒネ患者が十歲位の女の子にいたはられながら注射してゐた、伴れの女の子が人目も構はず甲斐〳〵しく父親を介抱してゐるのがひどく行人の眼を惹いたがそこへ通りかゝつた四十前後の一婦人がこの憐れな親子に金若干を惠んで名も告げずに立ち去つた、その場に居合はせた人々は勿論役場の松本救護係もこの一婦人の隱德に大いに感謝してゐる

笑しな事だが然し、嘘も使ひ樣に依つては敎訓になる事がわかる。嘘を云ふて命の助かつた實例も少くない。泉村の佐々木先生は石城の著姿扁鵲と歌はれた名醫だが、ある夜、ルビストルだピストルだと叫んだ。ピストルと聞いて强盜は疾風の如く逃げ去つた。實は先生はピストルを持つてなかつたのだが、車夫が嘘を巧に調劑したので先生の命が助かつたのを掴んで命が惜しくば金を出せと云ふた。車上の先生如何なる事かと惡寒戰慄を覺えられたが、突然車夫が大きな聲を張り上げて先生早くピストルだと叫んだ。ピストルと聞いて强盜は疾風の如く逃げ去つた。實は先生はピストルを持つてなかつたのだが、車夫が嘘を巧に調劑して良藥にする事が下手をかれると云ふ嘘を云ふとは可なる事かと惡寒戰慄を覺えられたが、突然車夫が大きな聲を張り上げて先生早くピストルだと叫んだ。ピストルと聞いて强盜は疾風の如く逃げ去つた。實は先生はピストルを持つてなかつたのだが、車夫が嘘を巧に調劑して良藥にする事が下手をかれると云ふ嘘を云ふとは可のがある。嘘と云ふ不道德を矯正する爲めに赤鬼に舌を拔く許りの大男が現はれて棍棒を振り上げて先生早くピストルだと叫んだ。ピストルと聞いて强盜は疾風の如く逃げ去つた。實は先生はピストルを持つてなかつたのだが、車夫が嘘を巧に調劑して良藥にする事が下手をかれると云ふ嘘を云ふとは可なる事かと惡寒戰慄を覺えられたが、突然車夫が大きな聲を張り上げて先生早くピストルだと叫んだ。ピストルと聞いて强盜は疾風の如く逃げ去つた。實は先生はピストルを持つてなかつたのだが、車夫が嘘を巧に調劑して良藥にする事が下手をかれると云ふ嘘を云ふとは可のがある。嘘と云ふ不道德を矯正する爲めに赤鬼に舌を拔く許りの大男が現はれて棍棒を振り上げて先生早くピストルだと叫んだ。ピストルと聞いて强盜は疾風の如く逃げ去つた。實は先生はピストルを持つてなかつたのだが、車夫が嘘を巧に調劑して良藥にする事が下手をかれると云ふ嘘を云ふとは可

農業の常識

副業養鶏（三）

東農大出身　鈴木技師

其の方法は雛の腹を指で押して見てゴム毬の様にブクブクするものはまだ卵黄が消化されてゐない證據であり若し其の部が軟くて腸と思ふ様な物が指先に觸れ更に其の内部の固まり即ち胃に觸れたら卵黄は吸收されたのである、大概孵化後早いものは三十時間遲いものは五六十時間後には卵黄の大部分は消化され吸收されるものである、要するにまだ卵黄の吸收されない内に給餌することは最も禁物で失敗の多くは此れに原因することが多い、故に給餌は遲い位で間違いがなくて早いのには失敗するのである、隨つて如何に丈夫な雛が母鶏の腹の下から出て啄食の様子をしても慌てないことが大切である、さて愈よ給餌する場合には餌として十二羽位の雛に卵黄一個位あれば充分であるが雛がこれを食うた後母鶏の腹下にそろそろ這入りかけた時小米でも玉黍でも水浸しにしたものを充分母鶏に給食させるのである

此のことは極めて大切なことで若し母鶏が空腹でなければ意地が悪くなり粗暴になつて雛等を踏み殺すことがあるからである、此の外注意すべきことは餌を與ふるに際し定めの器物に入れること並に給水を忘れないことである、斯くして第一日は四回位給餌し最後の給餌は午後三時頃にして重箱に移し翌の朝まで母鶏に委せ育雛器はよく掃除して置くべきである

難波醫院
…内科一般…
醫學博士　難波睦
平町大町新川端
電話五〇二番

油問屋
油問屋
関内油店
特約販賣
ガソリン
モビール油
日本石油株式會社
磐城平
電話長16、460
支店　郡山市驛前通
電話長八二三
支店　茨城縣關本驛前
電話長平潟七三
油槽出張所　平町四丁目
郵便局前

お醤油は……ヤマフル
醤油味噌
たひら正宗
鰹節食料品
鹽屋
山崎合名會社
福島縣平町
營業部
電話本店二一〇番
磐城
代理店　山崎與三郎

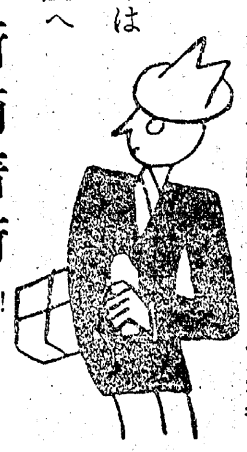
雨露に晒す程　強く太る煙突
煙突は「朝日」石綿セメント製
朝日煙突
絶對にはぜあいやけあいくさらあい！
經濟的で美觀の心配がない
金屋商店

移轉のおしらせ
從來の處ではてぜまであり尚新館建築の計畫もありますので左記に移轉いたしました倍舊の御愛顧を御願ひ致します
美術引伸
人像專門　齊藤寫眞館
●元公會堂池の端●　平町大町電話【呼三六七】

入院應需
明雲堂眼科醫院
平驛前　電六六九番
●自炊の便あり●

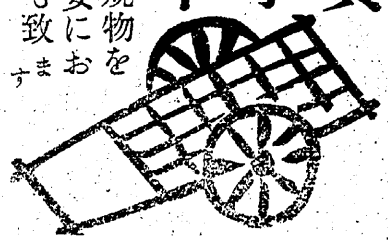
磐城
共濟病院案内
院長　醫學博士　石山謙郎
自宅　電話一二四番
内科　醫學博士　石山謙郎
小兒科　醫局員　佐久間粹
外科耳鼻咽喉科　醫學博士　桂重次
皮徽科　醫學士　有馬勇次郎
産婦人科　醫學士　五十嵐雄二
醫局員　佐久間粹
X光線科　醫學博士　石山謙郎
醫局員　工藤慶造
衛生試驗所　醫學博士　石山謙郎
技師　高後利雄
藥局　藥劑士　吉本幸平
診療時刻午前八時より午後五時迄
但急患はこの限りに非ず
平町
磐城共濟會
電話六四一番

模範裁縫
高島屋洋服店
平町驛前　電三八六番
洋服の御用命は高島屋へ
!!! !!! !!!
新柄着荷
!!! !!! !!!



内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平町田町　電話五一三番
高久病院
院長　醫學士　高久忠

詰元GHNスペイン
ゴルフ　ポートワイン
甘味葡萄酒　1.10
御婦人の方には少々水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
（三電）西村屋藥局（二平）

貸手車
新規物を格安にお讓も致します

平町大町若松醫院隣
平谷

カクニ石ケン
生命と信用を賭して精選せる純良の……質と……量
最後の一片が消え去る迄優雅な香が殺く……
お化粧用　一ケ　十錢
壹打　壹個二十錢
お洗濯用　一ケ　十錢
壹打　壹　圓
つるや
平町4　電140